

小論文問題冊子

(社会人専修コース 演習B)

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. これは、経営学専攻（博士課程前期）社会人専修コース 演習Bの問題冊子です。出願しているコース及び演習と同じであることを確認してください。
3. 試験時間は、90分です。
4. 試験問題についての質問は、受けつけません。
5. 試験開始後、ただちに解答用紙の中の受験番号記入欄に受験番号を正しく記入してください。
(氏名は記入しないでください。)
6. 解答は、日本語で行ってください。
7. 問題冊子・解答用紙に汚損等がある場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。

平成31年度

横浜国立大学大学院国際社会科学府(博士課程前期)入学試験問題

経営学専攻 社会人専修コース 【演習B】

次の文章を読んだうえで、(1)、(2)の問いに答えよ。

あるスーパーマーケットで新型のキャッシュレジスター（以下レジ）の試験導入を行うこととなった。新型レジの候補は2つのタイプ（候補1、候補2）である。現在のレジ、候補1のレジ、候補2のレジの基本的な特徴は以下の通りである。今回の試験導入を経て、候補1と候補2のどちらを正式導入するのか決める予定である。

現在のレジ：お店のスタッフが商品のスキャンと精算の両方を行う

候補1のレジ：お店のスタッフが商品のスキャンまで行い、精算は自動精算機を使って買物客自身が行う

候補2のレジ：買物客自身が商品のスキャンおよび自動精算機を使った精算を行う

- (1) 候補1および2の導入成果を検討するうえで、どのような成果指標を用いるのが望ましいか。あなたの考えとして少なくとも2つの指標を挙げ、それぞれ挙げた理由についても述べよ。
- (2) (1)で挙げた成果指標を踏まえると、候補1と候補2のどちらを導入するべきか、あなたの考えを述べよ。なお候補1と候補2の優劣を付けるに当たり、前提条件や制約条件を示しても構わない。